

第3号様式（第6条第1項関係）

市長	副市長	部長	課長	主幹・副主幹	主査・主査補	班員
付議・報告部課						

令和元年9月20日

会議結果報告書（行政経営戦略会議）

1 日時及び場所

令和元年9月20日（金）午後3時～ 本庁舎2階災害対策室

2 出席者

文化センター 石田課長、鎌田館長

3 件名

白井市立図書館の開館時間等の変更について

4 会議結果

- 案のとおり決定する。
- 一部修正の上、決定する。
- 継続して検討する。
- 案を否決する。
- 報告を了承する。

5 会議内容

- ・アンケート結果の概要を説明して欲しい。
→図書館を利用する際に重視することについて、資料の充実を挙げる人が、開館時間よりも多かった。回答者は60代がもっとも多くなっており、教育委員会でも10代の利用者に関する質問があったが、学生は部活や塾で夜間の利用が多くないことや昼間は学校図書館を利用しているものと考えている。
- ・1回15冊借りる人は、どれぐらいいるのか。一人が多く借りると、他に借りたい人が借りることができなくなるのではないか。
→子どもや調べ物、読書量の多い一部の人が15冊借りている。少しずつ借りる人は増えているが、本が無くなるほどではない。また、貸し出し期間が3週間と長いので、延滞資料がある人には貸し出しを断っており、早めの返却を促している。
- ・さらに延滞者には、定期的に督促を行っている。
- ・貸し出し冊数を増やしたのは、利用増を狙っていたのか。
→全国の図書館の利用数は減少傾向にある。貸出数は年々減少しており、冊数を増やすことにより現状維持か、微増程度ではないかと予想している。
- ・蔵書数は、最大収容数の60万冊になっているのか。
→白井市全体で約56万冊所蔵している。平成31年度の新刊購入額と除籍作業などから60万冊になるには、後10年～15年程度かかると思われる。
- ・効果額187万円は少ないか。
→火～金曜日の4日間は、2時間時差出勤していた。今回削減できる時間外は土曜日分のみとなる。

備考 会議内容を簡潔に記載すること。

付議書(行政経営戦略会議)

部課名 文化センター 図書館班

件名	白井市立図書館の開館時間等の変更について						
現状・課題	平成30年4月に公共施設等のあり方を検討するよう指示があり、図書館については、持続的な運営を図るため、「サービス水準や蔵書規模等のあり方について」見直す必要があった。 教育委員会では、平成30年12月4日(火)より試行として、開館時間や貸出冊数等を変更し、利用状況を調査するとともに、利用者アンケートを行い、これらの結果を基に図書館協議会及び教育委員会議に諮った。 なお、蔵書規模等については、近隣市や同規模自治体などを調査し比較検討していることから、今後、関係各課と協議する。						
付議事案	目的	・市民サービスの質を維持しつつ、運営の効率化を図れるよう、開館時間及び貸出冊数を見直す。					
	対応方策	・図書館管理運営規則を改正し、試行のとおり開館時間等変更する。					
論点(決定を要する事項)	①開館時間の変更について(一部短縮) ②貸出数及び貸出期間等の変更について(拡大・延長) 詳細は別紙のとおり						
部内会議や関係課等との調整結果(主な意見・懸案事項)	7月17日 図書館協議会にアンケート結果等について意見を諮った。 別添資料1、2のとおり 8月6日 教育委員会議にアンケート結果を報告した。 9月3日 教育委員会議に開館時間等の変更について付議し、承認された。 アンケートは夜間を利用しない世代が多く回答しており、若い世代の意見を汲み取れているのかという質問があった。						
スケジュール	R1.10月1日 教育委員会議に規則改正を審議する R1.11月 広報しろい11月15号等で市民に周知する R1.11月28日 第2回図書館協議会へ結果報告 R1.12月1日 改正規則施行						
	項目	有無	方法(時期)		項目	有無	方法(時期)
	条例規則	有	規則改正(R1.12月)		報道発表		
	議会説明				広報・HP等	有	広報・HP(市役所、図書館)他
	市民参加	有	図書館協議会(R1, 11月)				
	付議書公表	■ 公開 □ 非公開 □ 部分非 □ 時限非 () まで					
参考情報	関係法令等	図書館法、白井市立図書館管理運営規則、図書館の設置及び運営上の望ましい基準(文部科学省告示)					
	関係課						
	事業費	試行時試算 ▲1,870 千円 (うち特定財源) 千円					

白井市立図書館の開館時間等の変更について（付議）

下記のとおり変更する。

なお、変更内容は試行のとおり

1 開館時間の変更

	開館	閉館	
現行	午前9時30分	火～土曜	午後7時
		日曜・祝日	午後5時
変更後	午前9時30分	火曜	午後7時
		水～日曜・祝日	午後5時

2 貸出冊子数、予約出来る件数及び予約待ちあり資料の貸出期間

(1) 貸出冊子数

	図書		視聴覚	
	市内	市外	市内	市外
現行	10冊3週間	5冊3週間	3点1週間	2点1週間
変更後	15冊3週間	10冊3週間	5点1週間	3点1週間

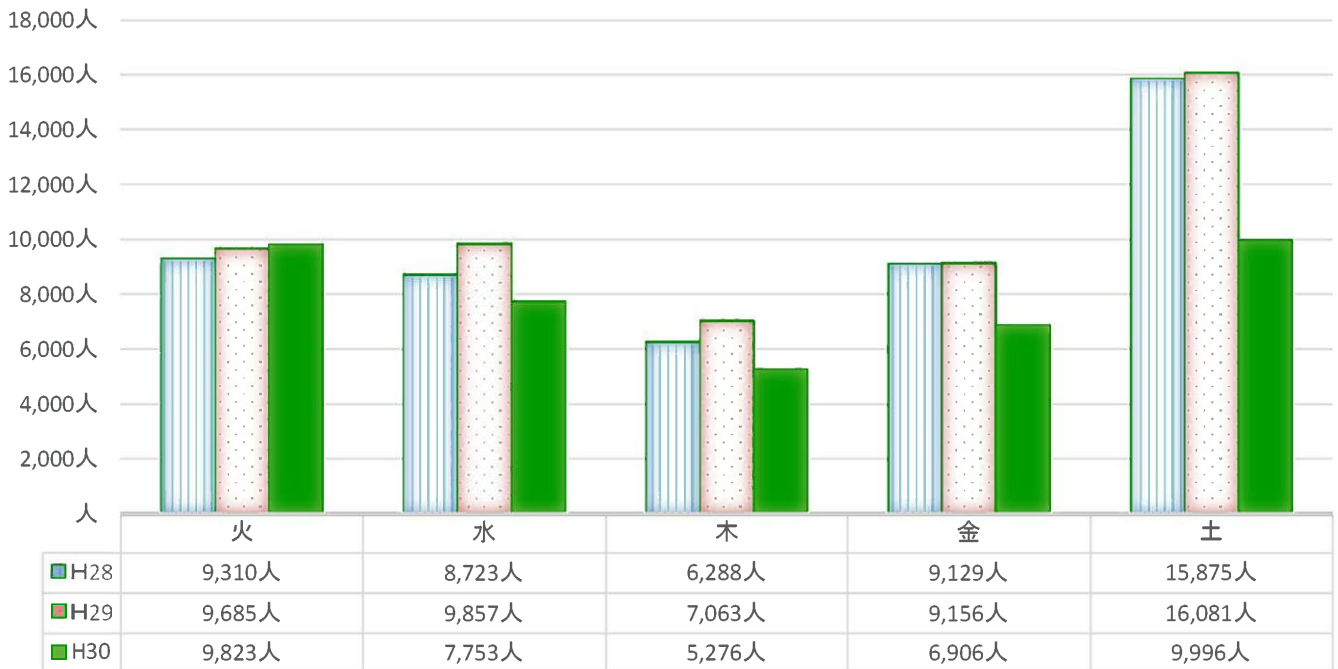
(2) 予約できる件数（市内在住・在勤・在学者）

	図書	視聴覚
現行	10冊	3点
変更後	15冊	5点

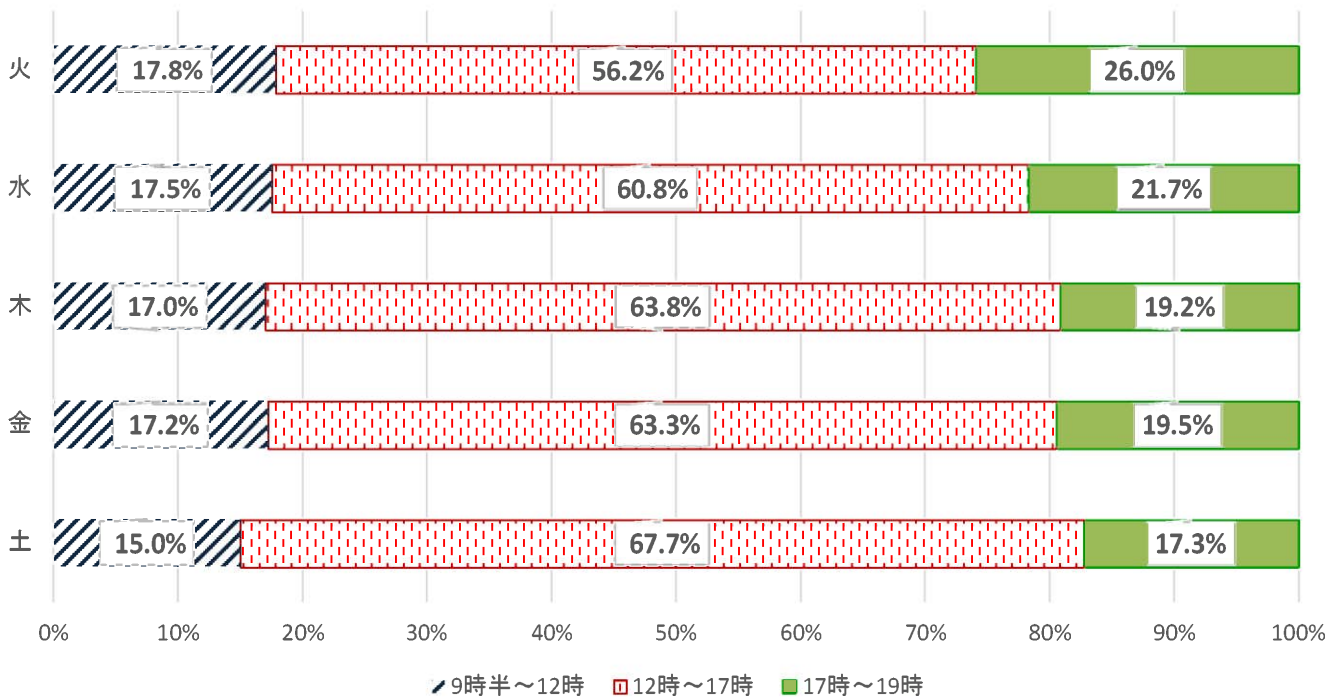
(3) 予約待ちあり資料の貸出期間

	図書	視聴覚
現行	3週間	1週間
変更後	2週間	1週間

H28-30 午後5時～7時 曜日別入館者数

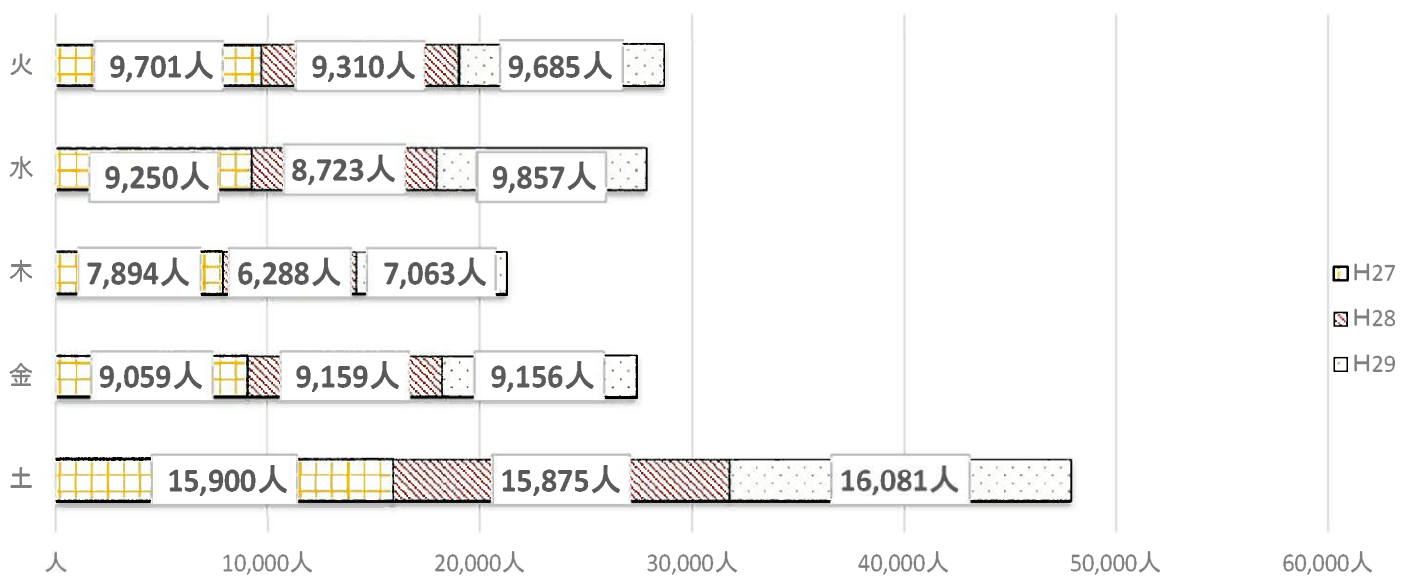


H30 曜日別時間別入館者数の割合



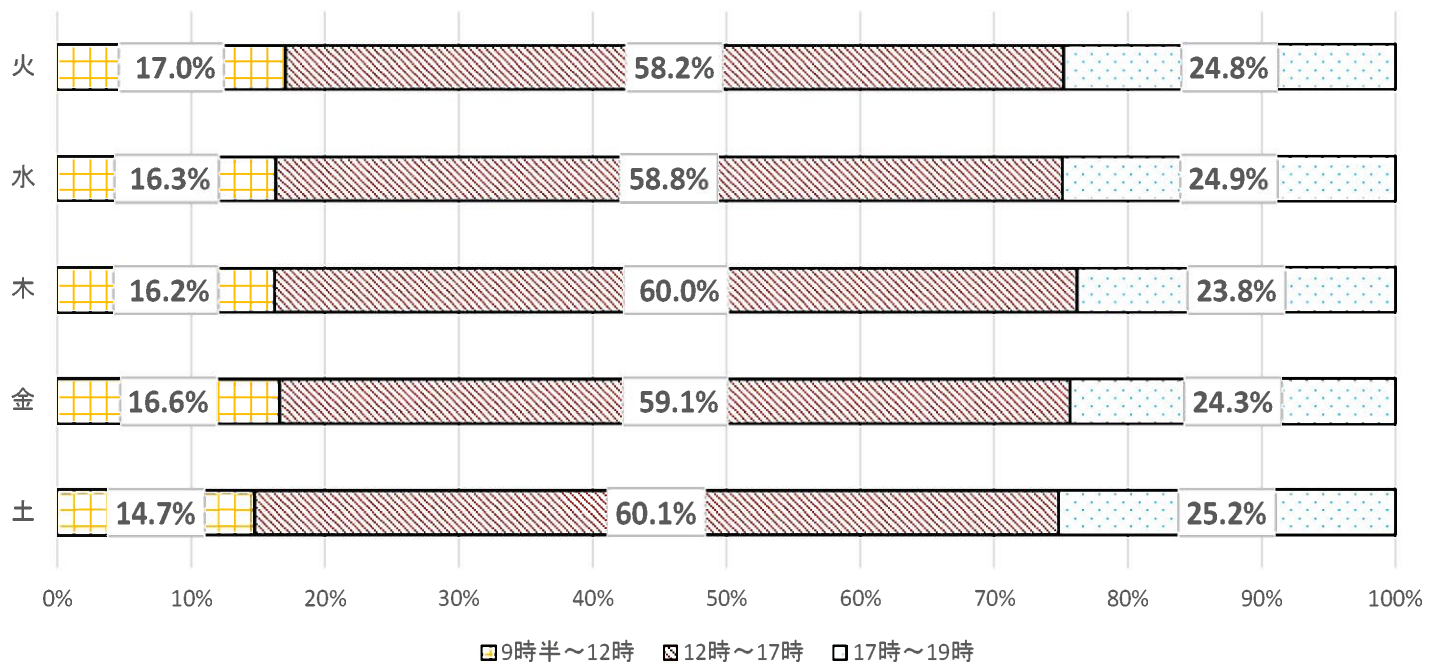
白井市立図書館利用統計

H27-29 曜日別時間別入館者数(17時～19時)



* 夜間(17時～19時)開館時の入館者数は年度によって大きな変動はない。

H29 曜日別時間別入館者数の割合



* 夜間(17時～19時)入館者は日中の概ね24%～25%の利用がある。

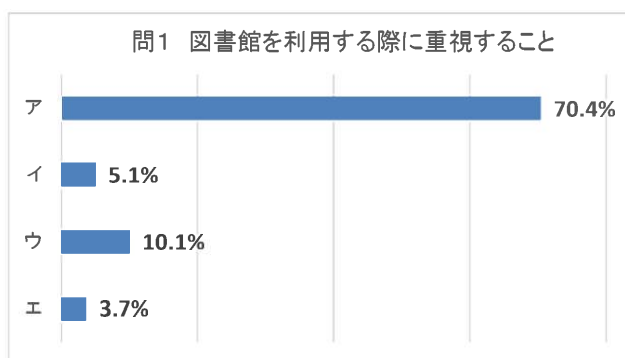
平成31年度 白井市立図書館利用者アンケート結果

目 的	開館時間、貸出冊数及び貸出期間の試行について、意見・要望を収集することによって、今後の図書館運営に役立てる。
実施期間	平成31年4月9日（火）～ 4月28日（日）
調査対象	図書館及びセンター図書室利用者
配布枚数	1,000枚
回収件数	702件（うちメール回答2件）
集計について	問1を除き、複数回答があるものは、そのままそれぞれの項目に加算した。

下記の設問のあてはまるところに1つ〇をつけてください。

問1 図書館を利用する際に重視することは何ですか？

	回答数	割合
ア 資料数の充実	494	70.4%
イ 貸出冊数	36	5.1%
ウ 開館時間	71	10.1%
エ その他	26	3.7%
自宅から近い	8	
新刊書の充実	5	
館内の読書環境	2	



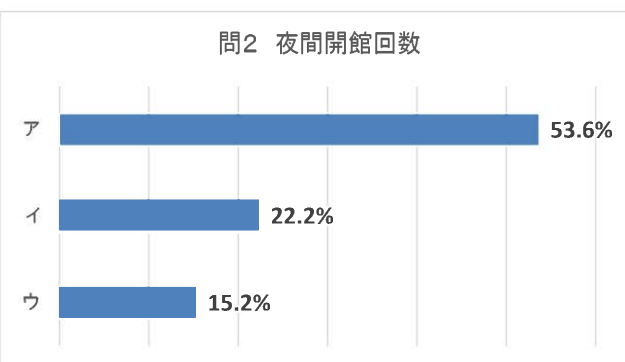
*重複回答は無効とした(48件)

図書館を利用する際に重視することとして『資料数の充実』が70パーセントでした。

夜間開館についておたずねします。

問2 回数は適当ですか？

	回答数	割合
ア 適当である	376	53.6%
イ 適当でない	156	22.2%
ウ その他	107	15.2%



適当である理由

夜は利用しない	25
週1回あれば対応可	14

適当でない理由

週2回	25
少ない	24

その他理由

夜は利用しない	54
夜間は不要	5

問3 曜日は適当ですか？

	回答数	割合
ア 適当である	386	55.0%
イ 適当でない	130	18.5%
ウ その他	112	16.0%

適当である理由

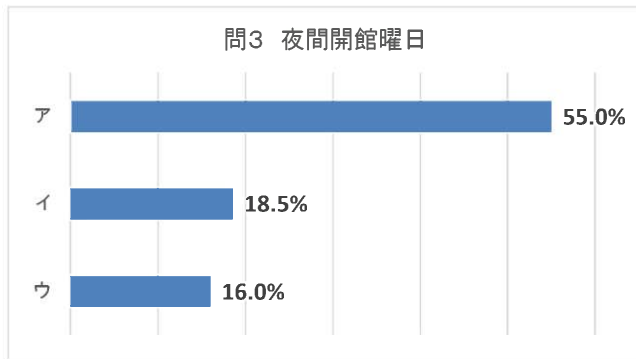
今の曜日でよい	15
夜は利用しない	10

適当でない理由

土曜日	8
土日	6
毎日	5
夜間は不要	2

その他理由

夜は利用しない	32
人によって都合の良い日は違う	5



問4 時間は適当ですか？

	回答数	割合
ア 適当である	436	62.1%
イ 適当でない	107	15.2%
ウ その他	78	11.1%

適当である理由

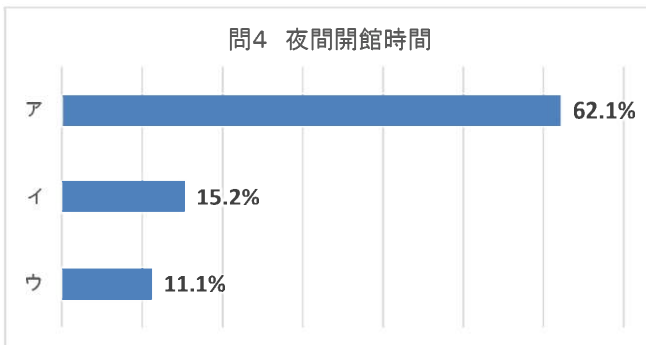
夜は利用しない	11
---------	----

適当でない理由

午後8時まで	10
午後7時まで	6

その他理由

夜は利用しない	30
---------	----



夜間開館の回数・日数・時間については『適当である』が約50パーセントでした。一方で『適当でない』が約20パーセントでした。その理由として、回数・時間が少ないという意見の他に『夜間開館は不要である』という意見もありました。

貸出サービスについておたずねします。

問5 図書の貸出冊数(市内15冊、市外10冊)は適当ですか？

	回答数	割合
ア 適当である	546	77.8%
イ 適当でない	87	12.4%
ウ その他	16	2.3%

適当である理由

充分だから 20

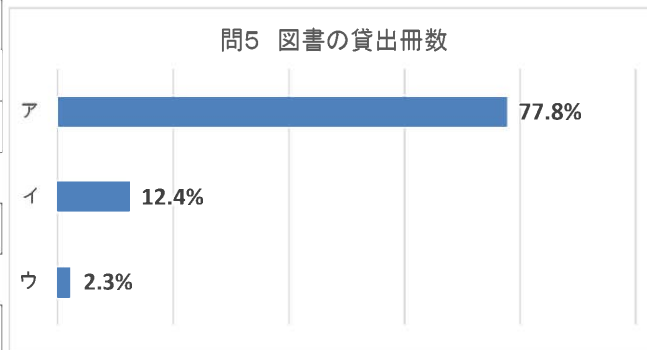
適当でない理由

10冊 23

多い 23

その他理由

10冊 6



問6 視聴覚資料の貸出点数(市内5点、市外3点)は適当ですか？

	回答数	割合
ア 適当である	511	72.8%
イ 適当でない	27	3.8%
ウ その他	62	8.8%

適当である理由

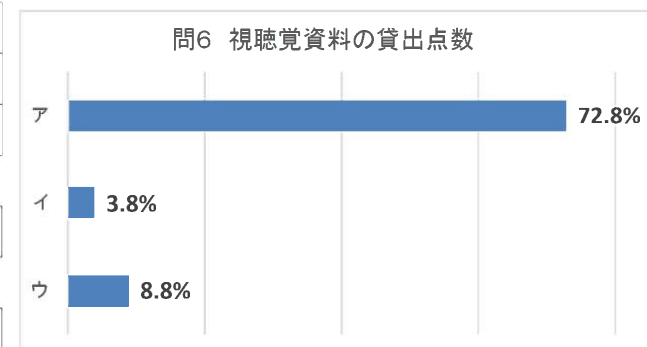
利用しない 5

適当でない理由

市外は不要 6

その他理由

利用しない 27



貸出数については、図書・視聴覚ともに『適当である』が約70パーセントでした。

問7 図書の貸出期間(3週間)は適当ですか？

回答数 割合

	回答数	割合
ア 適当である	601	85.6%
イ 適当でない	42	6.0%
ウ その他	10	1.4%

適当である理由

3週間はありがたい 13

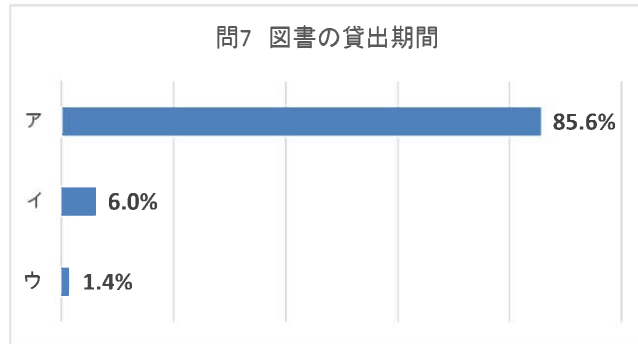
適当でない理由

2週間 9

1ヵ月 7

その他理由

1ヵ月 2



問8 視聴覚資料の貸出期間(1週間)は適当ですか？

回答数 割合

	回答数	割合
ア 適当である	444	63.2%
イ 適当でない	73	10.4%
ウ その他	68	9.7%

適当である理由

十分である 4

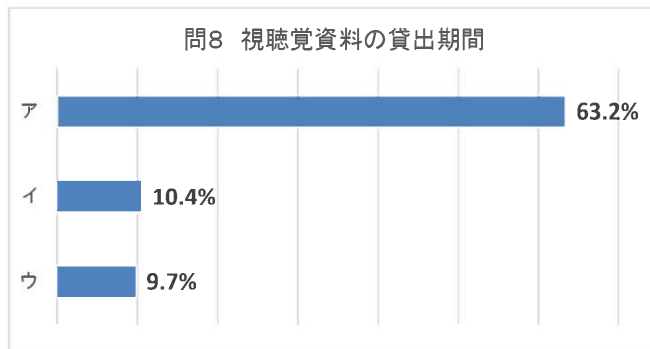
適当でない理由

2週間 35

短い 7

その他理由

利用しない 28



貸出期間は、図書の3週間が『適当である』が約86パーセントで、視聴覚資料の1週間が『適当である』は、約63パーセントになっています。『適当でない』理由として「視聴覚の1週間は短すぎる」という意見がありました。

当館で予約・リクエストサービスを受けている方におたずねします。

問9 図書の予約件数(15件)は適当ですか？

	回答数	割合
ア 適当である	427	60.8%
イ 適当でない	68	9.7%
ウ その他	23	3.3%

適当である理由

15件はよい 21

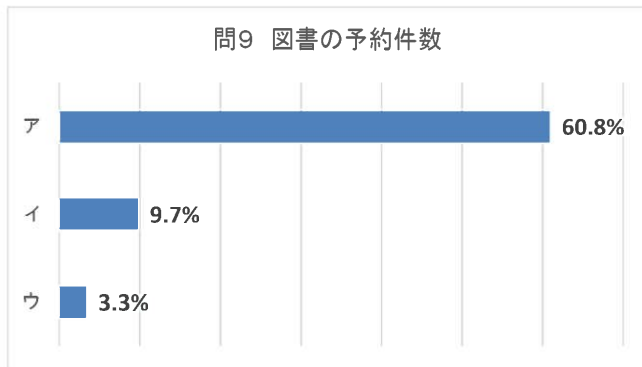
適当でない理由

多い 21

10件 14

その他理由

10件 3



問10 視聴覚資料の予約件数(5件)は適当ですか？

	回答数	割合
ア 適当である	411	58.5%
イ 適当でない	15	2.1%
ウ その他	54	7.7%

適当である理由

貸出数と同じだから 3

利用しない 2

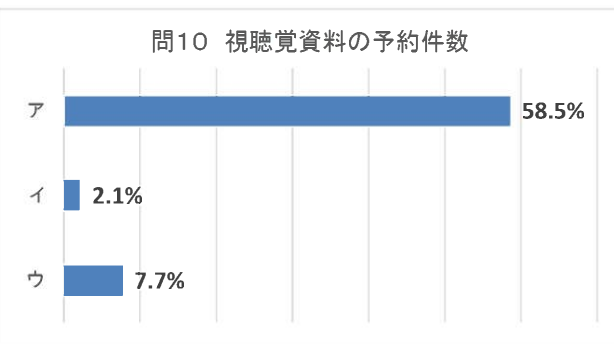
適当でない理由

3件 3

多い 2

その他理由

利用しない 17



予約件数は「適当である」が図書・視聴覚ともに約60パーセントでした。

問11 予約待ち図書の貸出期間(2週間)は適当ですか？

	回答数	割合
ア 適当である	424	60.4%
イ 適当でない	79	11.3%
ウ その他	19	2.7%

適当である理由

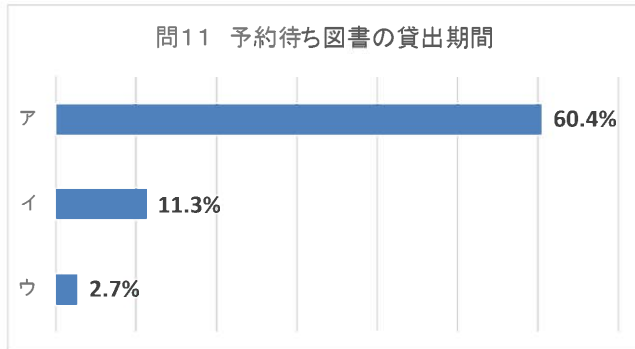
次に待っている人がいるから	31
素早く届くようになった	10

適当でない理由

3週間	21
予約本が何冊も着いた時は2週間では読めない	2

その他理由

3週間	3
-----	---

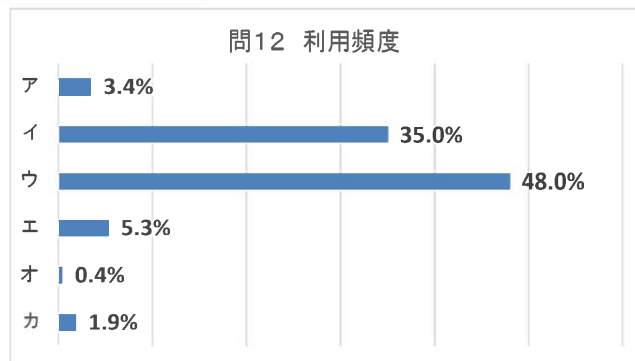


予約待ち図書の貸出し期間は『適当である』が約60パーセントで、その理由として、「次に待っている人がいるから」とありました。その一方で『適当でない』理由としては「予約本が何冊も届き、読み終わらない」という意見がありました。

図書館利用についておたずねします。一番近いと思うもの1つに○をつけてください。

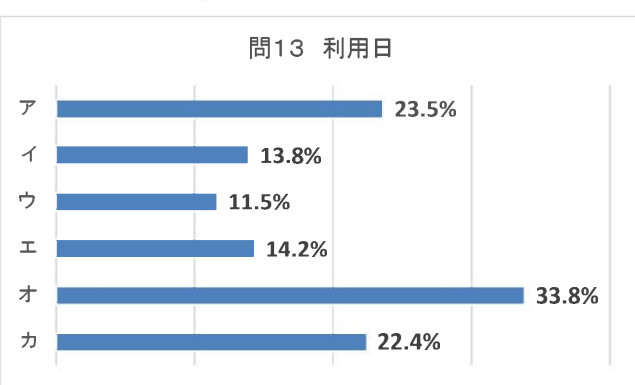
問12 図書館をどれくらい利用しますか？

	回答数	割合
ア ほぼ毎日	24	3.4%
イ 週1~2回	246	35.0%
ウ 月数回	337	48.0%
エ 年数回	37	5.3%
オ 今日がはじめて	3	0.4%
カ その他	13	1.9%



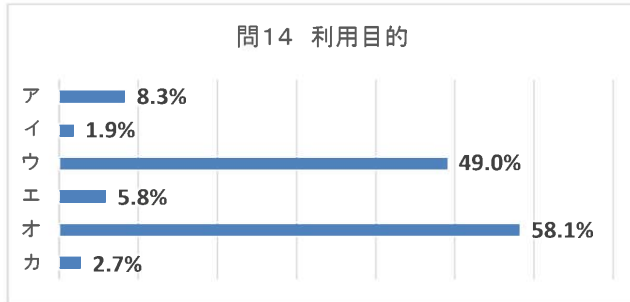
問13 何曜日に図書館を利用しますか？

	回答数	割合
ア 火曜日	165	23.5%
イ 水曜日	97	13.8%
ウ 木曜日	81	11.5%
エ 金曜日	100	14.2%
オ 土曜日	237	33.8%
カ 日曜日	157	22.4%



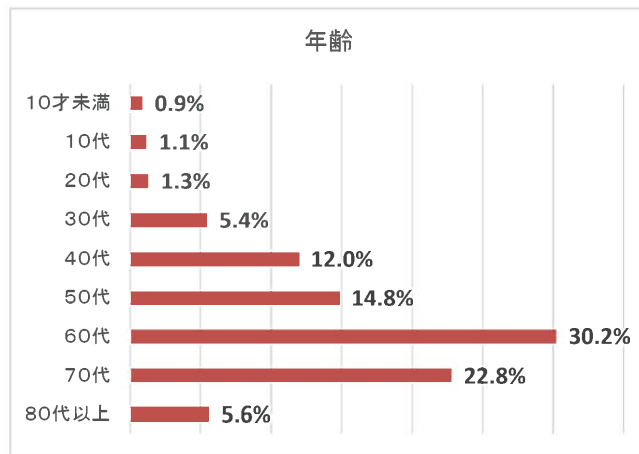
問14 図書館を利用する目的は主に何ですか？

	回答数	割合
ア 仕事や調査研究のため	58	8.3%
イ 学校の勉強のため	13	1.9%
ウ 知識や教養を得るため	344	49.0%
エ 社会の出来事を知るため	41	5.8%
オ 趣味や娯楽のため	408	58.1%
カ その他	19	2.7%

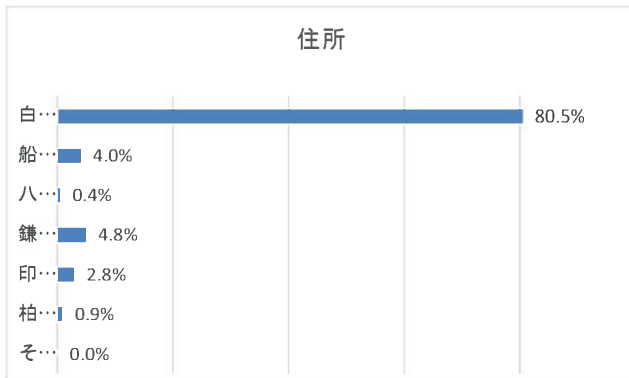


あなた自身のことについておたずねします。該当する項目に○をつけてください。

	回答数	割合
10才未満	6	0.9%
10代	8	1.1%
20代	9	1.3%
30代	38	5.4%
40代	84	12.0%
50代	104	14.8%
60代	212	30.2%
70代	160	22.8%
80代以上	39	5.6%



白井市	565	80.5%
船橋市	28	4.0%
八千代市	3	0.4%
鎌ヶ谷市	34	4.8%
印西市	20	2.8%
柏市	6	0.9%
その他	0	0.0%



図書館協議会委員の主な意見（令和元年7月17日開催）

開館時間

（案1）火曜日 午後7時閉館 水～日曜日・祝日 午後5時閉館（試行）

（案2）火曜日～土曜日 午後6時閉館 日・祝日 午後5時閉館

- ・ 予算を考えると夜間開館を毎日続けるのは、難しいのではないかと。
- ・ 文化センターより市内のセンター図書室の方が近いので、開館時間が長いと使う人が増えるのではないかと。
- ・ 市内に書店がなくなり、直接本を手に取り内容を確認することができなくなった。図書館で色々な本を見て選んでいる。
- ・ 個人的には、夜出歩かないので夜間開館は必要ない。案1が良いのではないかと考えた。
- ・ 案1が妥当である。週8時間開館時間の削減になるが、アンケートでは反対が半数を超えていないため。
- ・ 個人的には、土曜日が夜7時まで開館しているとよいと思う。平日に勤務している人は、週末に家族で返却、貸し出しに来館したいと思うので。
- ・ 駅周辺にブックポストがあれば、夜でも返却できるので助かると思う。
- ・ 案1で良いと思う。夜間開館を希望する数値は大きくない。
- ・ 案1で良いと思う。たまに利用するが夜間は、館内に利用している人数が少ない。火曜日にした理由を伺いたい。
 - 市内にあるセンター図書室に本を運搬している車は、毎週火曜と金曜に運行している。図書館に予約資料が多く用意できるため。
 - 近隣の印西市の夜間開館は、水曜日のため。
 - 平日では、火曜日の利用が一番多かったため。
- ・ 試行期間の利用状況をみると大きな混乱がないので、案1が良いと思う。

開館時間の経緯

平成6年10月7日開館

火・木～日曜（9時30分～17時）、水曜日（9時30～20時）

平成11年 金曜日の夜間開館試行を開始する

11月～2月（9時30分～19時）、3月～9月（9時30分～20時）

平成12年10月試行を延長する

10月～2月（9時30分～19時）、3月（9時30分～20時）

平成13年4月 水・金曜日の開館時間を変更する

3月～9月（9時30分～20時）、10月～2月（9時30分～19時）

平成15年4月、土日と祝祭日が重なる日の祝日開館開始。

（9時30分～17時）

平成16年4月 火～土曜日の開館時間の試行を開始する。

火～土曜日（10時～20時）、日曜日（10時～17時）

平成17年4月試行を延長する

10月1日開館時間を変更する

火～土曜日（9時30分～19時）、日曜日（9時30分～17時）

平成28年4月、全祝日開館を開始（月曜日は休館）。

平成30年12月4日 試行を開始する。

火曜日（9時30分～19時）水～日曜・祝日（9時30分～17時）

※縮小時間1週8時間（2時間×4日）。年間400時間（8時間×50週）。

※利用者数は季節により変動するため開館時間の試行は1年間とし、アンケートは秋頃に実施予定でしたが、図書館協議会等の要望により4月に実施しました。

貸出冊数および期間

	図書		視聴覚	
	市内	市外	市内	市外
現行	10冊 3週間	5冊 3週間	3点 1週間	2点 1週間
試行	15冊 3週間	10冊 3週間	5点 1週間	3点 1週間

予約できる件数

現行	図書	視聴覚
	10冊	3点
試行	貸出冊数（点）にあわせる	

現行	図書	視聴覚
	3週間	1週間
試行	2週間	1週間

予約待ちあり資料の貸出期間

- ・ 15冊借りる人はいるのか。
 - 少数だが利用している。家族の利用券を使って15冊×4枚利用している。
- ・ 全員ではないが15冊借りる人はいると思う。賛成である。
- ・ 本の厚さによるが、15冊全て読むのは時間がかかる。しかし資料として使う場合は、一部分を使用するため冊数が多いのは良いと思う。
- ・ たくさん借りて3週間は、他の人が3週間読めないことにもなる。予約など回転率を良くするには、予約待ち資料の貸し出しを2週間にするのは良いと思う。
 - 予約待ち資料の2週間は、納得する人が多い。一度に多くの予約本が用意できた場合は、順番を遅らせる事ができることを利用者に案内している。
 - 視聴覚資料の貸し出し期間（1週間）を統一できなかった。
 - 図書3週間、予約待ち2週間、視聴覚1週間
- ・ 15冊借りられる。3週間と長く借りられるのは、白井市の売りの部分である。市民に奉仕することになるので、良いと思う。反対の人が半数を超えていない。

- ・問14 あなた自身についての質問で、10代20代が少ない。図書館を利用していないのではないか。

他の委員から

白井市は、小、中学校の学校図書館の内容がよく重宝している。夏休みに学校を開放しており、図書館も開いている。子ども達は、そちらを利用しているのではないか。